



神奈川県理学療法士会

2021年度新人才エンターション

# **(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会**

災害時における理学療法士の役割

# 災害リハビリテーションとは

被災者・要配慮者などの災害関連死や生活不活発(廃用症候群)等を防ぐために、リハビリテーション医学・医療の視点から関連専門職が組織的に支援を展開することで、被災者・要配慮者などの早期自立生活の再建、復興を支援する活動の全てをいう。

(一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会:JRAT,2019)

# 災害リハビリテーションとは

11 住み続けられる  
まちづくりを



健康支援  
回復支援  
生活環境支援



# 対象＝災害時要配慮者（災害時要援護者とは）

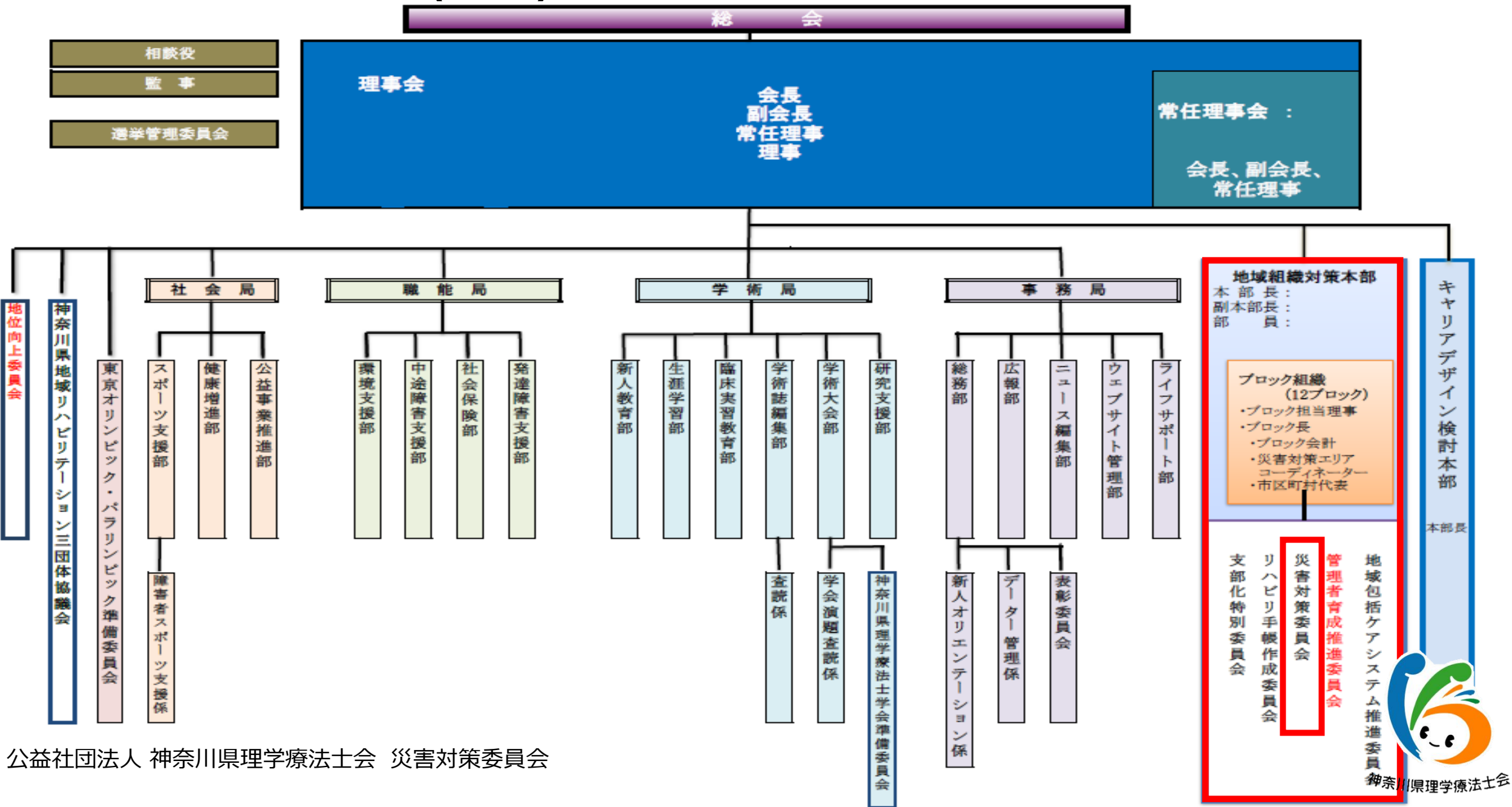
高齢者、障害者、乳幼児、妊婦、傷病者、日本語が不自由な外国人等  
「ひとりでは災害に対する備えや、災害時に避難行動などが困難で、被害を受けやすい  
障害者や高齢者、特殊な病気の方など、日頃から周りの支援や手助けを必要としている人」



|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| <b>C (Child)</b>              | 子供              |
| <b>H (Handicapped person)</b> | 障がいを持った人        |
| <b>E (Elderly People)</b>     | 老人              |
| <b>C (Chronically ill)</b>    | 慢性疾患(透析・糖尿病etc) |
| <b>T (Tourist)</b>            | 旅行者(外国人を含む)     |
| <b>P (Pregnant)</b>           | 妊婦              |



# 令和元年(2019)度 公益社団法人神奈川県理学療法士会組織図





神奈川県理学療法士会

# (公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会

Kanagawa Physical Therapy Association Committee of disaster measures

Smile for Japan その時 私たちにはできることがあります



facebook

HP

[https://www.facebook.com/  
pages/Kanagawa-Physical-Therapy-Association](https://www.facebook.com/pages/Kanagawa-Physical-Therapy-Association)  
<http://pt-kanagawa-saigai.com/>

# 災害対策委員会

|      |        |                   |
|------|--------|-------------------|
| 担当理事 | 松本 肇   | (鶴巻温泉病院)          |
| 委員長  | 下田 栄次  | (湘南医療大学)          |
| 副委員長 | 西澤 茂子  | (神奈川県立さがみ緑風園診療所)  |
| 会計   | 橋本 紗恵  | (とうめい厚木クリニック)     |
| 書記   | 山田 祐介  | (足柄リハビリテーションサービス) |
|      | 今川 祐子  | (リノア秦野)           |
|      | 佐藤 陽介  | (相模原協同病院)         |
|      | 須貝 勝   | (伊勢原協同病院)         |
|      | 西谷 真亜沙 | (新横浜リハビリテーション病院)  |
|      | 松田 梓   | (めぐみの里)           |

# 会 員

## □会員向けサービスの充実

### ・ 地域での会員ネットワークの強化

#### 顔の見える、声の聞こえる関係づくり

- ・ 会員が必要とする地域の情報の共有
- ・ 市町村からの依頼に対する迅速な対応
- ・ 郡市医師会など地域の諸団体との連携強化
- ・ 地域での勉強会の活性化
- ・ 業務支援（患者情報のスムーズな流れ） ・就労支援
- ・ 災害時の被災会員支援



神奈川県理学療法士会

## 災害対策委員会 の役割

# 県 民

## □理学療法士によるサービス提供の充実

- ・ 地域全体で住民を支える急性期より人生の幕引きまでのシームレスな患者対応
- ・ 地域包括ケアシステムでのサービス提供
- ・ 災害時の避難者の二次的障害予防活動
- ・ 安心して暮らせる生活支援（スポーツ含む）



# (公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会

Kanagawa Physical Therapy Association Committee of disaster measures

- ・災害時支援活動基本指針(ガイドライン) 災害対策本部規定 各種規定の作成
- ・災害対策委員会HP・Facebookページの運用 広報および災害時の情報提供
- ・研修会・勉強会の開催 1) 災害対策研修会 2) 災害対策キャラバン 3) 講師派遣事業
- ・2次医療圏域+α 災害時の連絡・調整担当(**エリアコーディネーター**)の選出



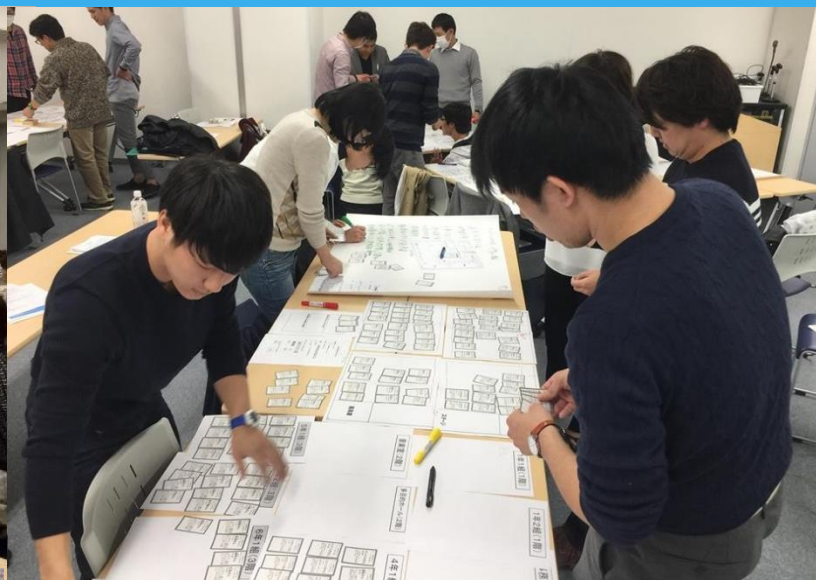




神奈川県理学療法士会

# 1) 災害対策研修会(年1回)

## 避難所生活環境支援におけるリハビリテーションとの連携について





2017.10.31 第8回

相模原ブロック  
佐藤 陽介

2016.11.27 第5回

県央ブロック  
中橋 真弓

2015.02.01 第2回

湘南西部ブロック  
安藤 岳彦

2016.02.28 第4回

県西ブロック  
矢部 則明

## 2)災害対策キャラバン

エリアコーディネーター



神奈川県理学療法士会

2019.01.22 第10回(合同開催)

横浜西部ブロック  
佐藤 洋平

2015.11.15 第3回

川崎北部ブロック  
新井 健司

2019.02.13 第11回

川崎南部ブロック  
佐藤 範佳

2017.02.19 第7回

横浜北部ブロック  
吉田 公一

2019.01.22 第10回(合同開催)

横浜南部ブロック  
藤浦 達

2014.11.16 第1回

鎌倉ブロック  
黒水 俊吾

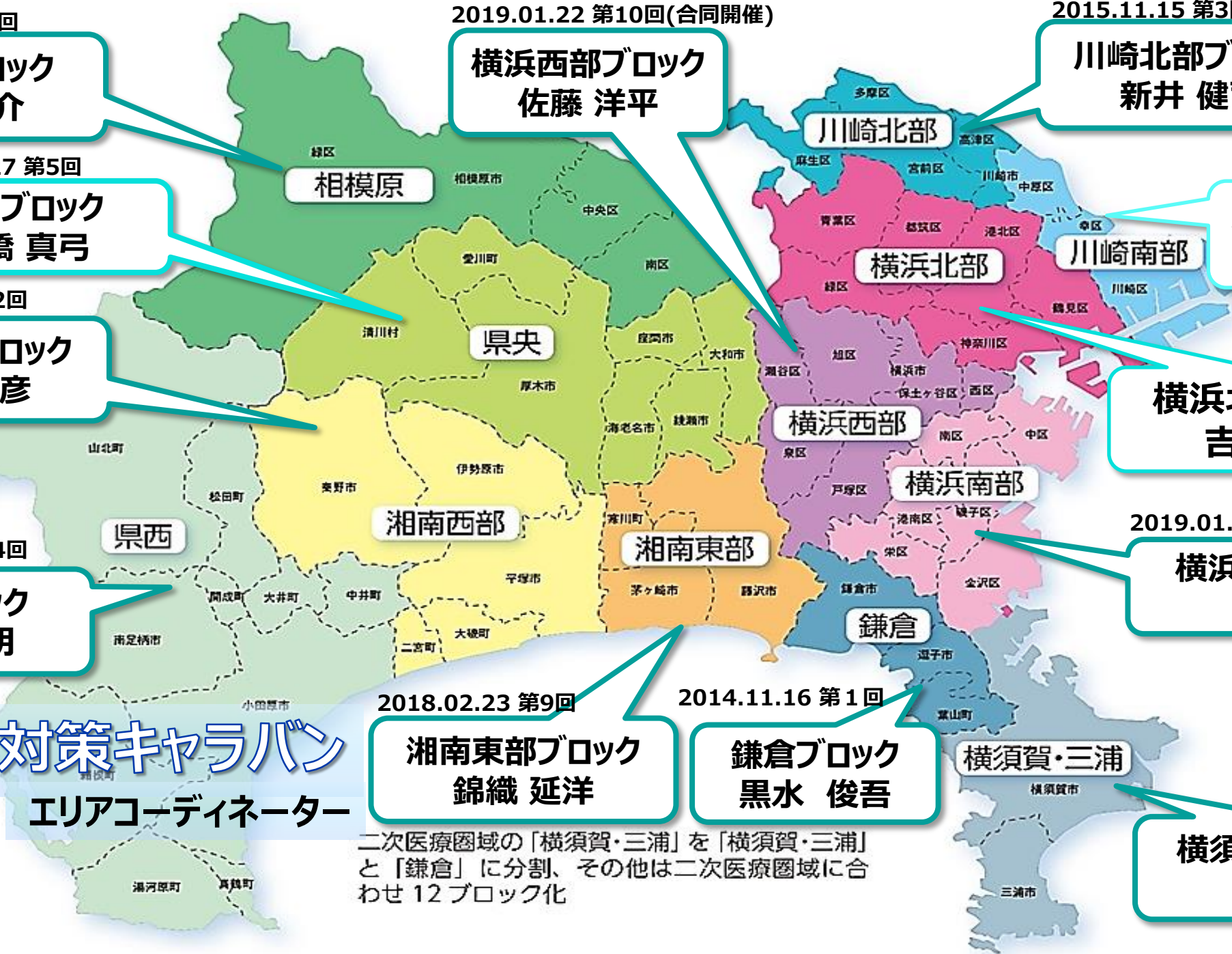
2017.01.26 第6回

横須賀三浦ブロック  
井上 宜充

2018.02.23 第9回

湘南東部ブロック  
錦織 延洋

二次医療圏域の「横須賀・三浦」を「横須賀・三浦」と「鎌倉」に分割、その他は二次医療圏域に合わせ12ブロック化



| ブロック名  | 市区町村                                       |
|--------|--------------------------------------------|
| 横浜北部   | 鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区                    |
| 横浜西部   | 西区、保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区                     |
| 横浜南部   | 中区、南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区                       |
| 川崎北部   | 高津区、宮前区、多摩区、麻生区                            |
| 川崎南部   | 川崎区、幸区、中原区                                 |
| 相模原    | 緑区、中央区、南区                                  |
| 横須賀・三浦 | 横須賀市、三浦市                                   |
| 鎌倉     | 鎌倉市、逗子市、葉山町                                |
| 湘南東部   | 藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町                               |
| 湘南西部   | 平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町                       |
| 県央     | 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村               |
| 県西     | 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 |

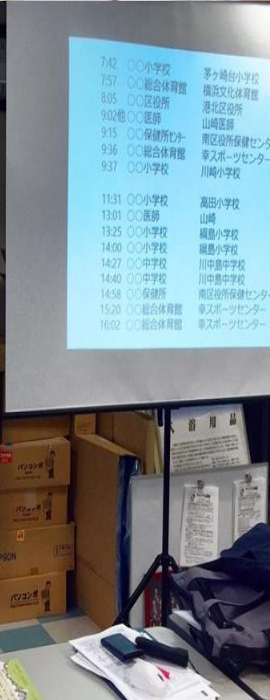
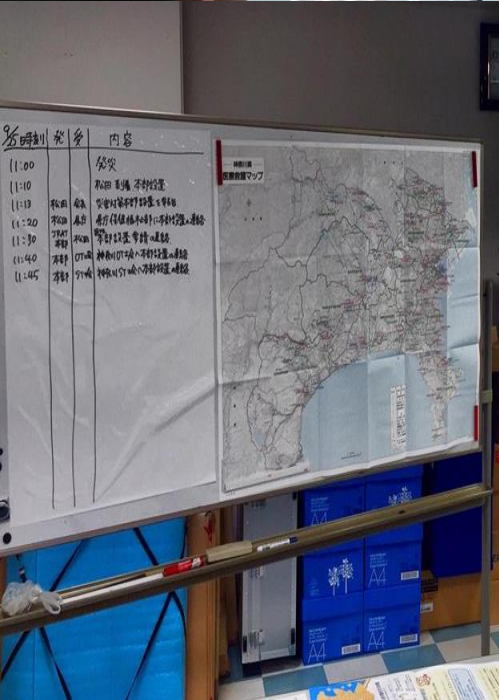




神奈川県学療法士会

# 災害対策本部立ち上げ演習 (ロジスティックス研修)

災害対策本部におけるロジスティックスの役割と  
行政や災害医療チームとの情報共有や連携について





2020年度の取り組み

# 令和2年7月豪雨 災害対策本部の設置

2020年7月8日設置  
8月9日解散



## ○組織編制

|          |                         |                 |
|----------|-------------------------|-----------------|
| 本部長      | : 佐藤 史子                 | (会長)            |
| 副本部長     | : 久保木 あずみ               | (副会長 地域組織対策本部長) |
| コーディネーター | : 下田 栄次                 | (災害対策委員長)       |
| 部員       | : 松本 肇                  | (災害対策委員会担当理事)   |
|          | : 相馬 光一                 | (事務局担当理事)       |
|          | : 渡邊 裕之                 | (副会長)           |
|          | : 久保 雅昭                 | (副会長)           |
|          | : 近藤 隆                  | (事務長)           |
|          | 西澤 茂子 橋本 紗恵 松田 梓 佐藤 陽介  |                 |
|          | 須貝 勝 山田 祐介 今川 祐子 西谷 真亜沙 |                 |
|          |                         | (災害対策委員会委員)     |

## ○活動目的

- ・九州地方の災害対策支援への備えと整備
- ・感染症対策を念頭に置いた支援に関する課題の整理

## ○検討事項

- ・各県の被害状況からこれまでの対応の確認
- ・人的支援要請があった場合の対応
- ・人的支援にあたっての確認事項

平成28年熊本地震以来  
本会災害対策本部規定を策定して、  
初めての災害対策本部の設置となった。

2020年度の取り組み

# 平塚市との災害時支援協定の締結

## 災害時のリハビリテーション支援活動に関する協定を締結（神奈川県内初）

リハビリテーション支援活動では、平塚市に地震などの災害が発生した場合に、公益社団法人神奈川県理学療法士会から人材を派遣し、避難所等の改善に関する対応および提案や、要配慮者のリハビリテーション適応に対する評価と情報収集および助言（福祉避難所への搬送適応に関する情報収集を含む）等を行います。

[http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/press/page02\\_e00001\\_01264.html](http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/press/page02_e00001_01264.html)





2020年度の取り組み

## 神奈川DWAT(災害福祉派遣社チーム) に参画

### 神奈川県福祉子どもみらい局地域福祉課との災害時における支援に関する協定を締結

災害の発生に備え、神奈川県と関係団体等が協働し、大規模災害時における高齢者や障がい者など特に配慮を要する者(災害時要配慮者)支援として設置された。



第1期チーム登録員登録研修 7名参加  
リーダー養成研修 3名参加

#### 【構成団体】

- 神奈川県介護支援専門員協会
- 神奈川県介護福祉士会
- 神奈川県高齢者福祉施設協議会
- 神奈川県社会福祉協議会
- 神奈川県社会福祉士会
- 神奈川県身体障害施設協会
- 神奈川県知的障害福祉協会
- 神奈川県理学療法士会
- 神奈川県老人保健施設協会
- 相模原市高齢者福祉施設協議会
- 横浜市福祉事業経営者会

DWAT : Disaster Welfare Assistance Team

# 災害フェーズと関連職種チームの活動時期(神奈川県モデル)

| フェーズ  | 第1期                                        | 第2期                                                                            | 第3期                                         | 第4期                                 |
|-------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------|
| 期間    | 発災～72時間                                    | 4日～1ヶ月                                                                         | 2ヶ月～6ヶ月                                     | 6ヶ月以降                               |
| 過程    | 被災混乱期<br>(救急救命期)                           | 応急修復期                                                                          | 復旧期                                         | 復興期                                 |
| 被災地状況 | ライフライン破綻<br>医療機能困難<br>避難所設営・アセスメント         | 支援物資の調整<br>避難所開設・管理運営<br>福祉避難(室)対応<br>福祉避難所開設・準備                               | 避難所集約化<br>福祉避難所への移行<br>応急仮設住宅へ移行<br>在宅被災者支援 | 避難所退去<br>応急仮設住宅<br>復興住宅<br>コミュニティ支援 |
| 災害医療  | 救命・救助                                      | 医療救護<br>公衆衛生支援                                                                 | 仮設診療<br>巡回診療                                | 地域医療再生                              |
| 支援チーム | DMAT・DPAT<br>DHEAT(保健所支援)<br>神奈川県公衆衛生支援チーム | JMAT JDA-DAT<br>神奈川県公衆衛生支援チーム<br>神奈川県DWAT<br><small>かながわ災害福祉広域支援ネットワーク</small> | CBRT(JRAT ? )<br>神奈川県公衆衛生支援チーム<br>神奈川県DWAT  | CBRT(JRAT ? )<br>神奈川県DWAT           |

一次避難所への支援  
活動 4日程度(移動含)  
県医療危機対策本部室  
災害医療グループとの協定

福祉避難室 福祉避難所への支援  
活動 4～5日程度(移動含)  
県福祉子どもみらい局  
地域福祉課との協定(締結済)

**DMAT** : Disaster Medical Assistance Team (災害派遣医療チーム)

**DHEAT** : Disaster Health Emergency Assistance Team (災害時健康危機管理支援チーム)

**DWAT** : Disaster Welfare Assistance Team (災害派遣福祉チーム)

**DPAT** : Disaster Psychiatric Assistance Team (災害派遣精神医療チーム)

**JDA-DAT** : Japan Dietetic Association-Disaster Assistance Team (日本栄養士会災害支援チーム)

**JRAT** : Japan Rehabilitation Assistance Team (日本災害リハビリテーション支援協会)



# 感染対策を基軸にした災害対策

理学療法士自身の自助力向上に向けて

リガクラボ

毎日に笑顔をプラスするWEBメディア

<https://rigakulab.jp/>

お問い合わせ

- ホーム
- 特別企画
- イベント・キャンペーン
- 健康・医療
- 暮らし・ライフスタイル
- 地域（介護）
- 仕事
- 理学療法士

2020年09月09日  
地域（介護）

【後編】防災の日特集  
災害時の新型コロナ感染  
を防ぐために～介護や医  
療ケアが必要な家族...

記事を読む

防災の日特集 災害時の新型コロナ感染を防ぐために～災害が起きる前からできること～

<https://rigakulab.jp/2020/09/02/id000058/>

## 災害に備えて用意するもの一覧

※首相官邸ホームページより

### 災害の「備え」チェックリスト



監修／内閣府防災担当（防災担当）、内閣府男女共同参画局

#### 非常用持ち出し袋

避難の際に持ち出すもの！

- ☐ 水
- ☐ 食品  
（にげ（アルファ米など）、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど：最低3日分の用意）
- ☐ 防災用ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 衣類・下着
- ☐ レインウェア
- ☐ 紐なしのズック靴
- ☐ 懐中電灯（※手動充電式が便利）
- ☐ 携帯ラジオ（※手動充電式が便利）
- ☐ 予備電池・携帯充電器
- ☐ マッチ・ろうそく
- ☐ 救急用品  
（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ ブランケット
- ☐ 軍手
- ☐ 洗面用具
- ☐ 歯ブラシ・歯磨き粉
- ☐ タオル
- ☐ ペン・ノート
- ☐ マスク
- ☐ 手指消毒用アルコール
- ☐ 石けん・ハンドソープ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 体温計
- ☐ 貴重品  
（連絡、現金、パスポート、運転免許証、病院の診療券、マイナンバーカードなど）

一緒に持ち出そう!!

#### 子供がいる家庭の備え

- ☐ ミルク（キュータイプ）
- ☐ 子供用紙オムツ
- ☐ 抱っこひも
- ☐ 使い捨て哺乳瓶
- ☐ お尻ふき
- ☐ 子供の靴
- ☐ 離乳食
- ☐ 携帯用お尻洗浄機
- ☐ 携帯カトラリー
- ☐ ネックライト

#### 女性の備え

- ☐ 生理用品
- ☐ サニタリーショーツ
- ☐ 防犯ブザー／ホイッスル
- ☐ おりものシート
- ☐ 中身の見えないごみ袋

#### 高齢者がいる家庭の備え

- ☐ 大人用紙パンツ
- ☐ 入れ歯
- ☐ デリケートゾーンの洗浄剤
- ☐ 杖
- ☐ 入れ歯用洗浄剤
- ☐ 持病の薬
- ☐ 補聴器
- ☐ 男性用吸水パッド
- ☐ お薬手帳のコピー

#### 備蓄品

お家に備えておくもの！

- ☐ 食料や水（最低3日分！できれば1週間分）×家族分  
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能！
- ☐ 生活用品  
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯トイレ…など

ほかにも、家庭で必要なものは日ごろから備えておきましょう